

ユーティリティ
シリーズ

スピードはマッハ! 強度は鉄壁!

概念を覆す補修材

YouTube

で検索!!

マッハコン

道具を使わず
手だけでも施工可能



15kg
ペール缶



3kg
袋

超速硬高強度コンクリート補修材

マッハコン
MACHCON

床用

強度は
コンク
リートの
4倍

10分で
歩行可能

20分で
車両通行
可能

袋のまま練って
手だけでも
施工可能だから
道具が
不用

※15kg缶は別途、混練用に容器
が必要になります

施工例

- ▶ 倉庫、工場、冷凍倉庫の床の補修
- ▶ トラックターミナル・機械設備のアンカー固定、機械撤去後の補修
- ▶ ゴルフ場のカート道路の欠損補修
- ▶ 屋上のコンクリート床、架台の穴の補修
- ▶ ガレージ、住宅のアプローチ、犬走り等の路面補修



ヤブ原産業株式会社
YABUHARA Industry CO.,LTD

マツハコン

MACHCON

超簡単
4ステップ

施工手順

コンクリート・モルタルの床に発生した欠損の補修

【主な使用場所】

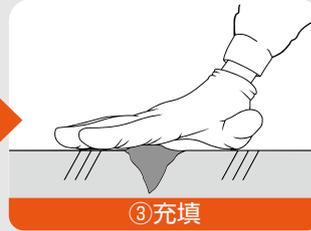
- 工場、倉庫、冷凍倉庫の床の補修
- トラクターミナル、機械設備のアンカー固定、機械撤去後の補修
- ゴルフ場のカート道路の補修
- 屋上のコンクリート床、架台の穴の補修
- ガレージ、住宅のアプローチ、犬走り等の路面補修



①洗浄



②混練



③充填



④養生後

- ① 施工箇所を水でしっかり洗浄して下さい。埃・砂・泥汚れなどが残っていると剥がれの原因となります。また、ドライアウトを防ぐため下地は湿った状態としてください。
- ② **【3kg 袋の場合】**
付属のカップで水360ccを計量し、袋の中でしっかり混練します。その際、袋の上部を持ち、手でしっかり揉み込んでください。また混練は2分以内に完了させてください。
【15kg ペール缶の場合】
材料を袋やバケツに移し、材料1kg に対して水120ccを計量し、しっかり混練します。混練は2分以内に完了させてください。使い切る前に硬化する恐れがあるので、1度の混練量は3kg 以内としてください。
- ③ 混練した材料をゴム手袋をした手や、スコップ等の道具で10分以内に施工箇所へ充填します。適度に表面を叩くと平らに均すことができます。
- ④ 施工後10~20分で歩行、20分~60分で車両通行が可能です。(施工時の気温によって硬化時間は変化します。)

■ 適用仕上材

コンクリート、モルタル、その他セメント系材料、陶・磁器タイル、石材、エポキシ樹脂系塗床材、ウレタン樹脂系塗床材、各種防水材などが施工可能です

■ 次工程への間隔時間

- ・気温23℃で10分で歩行可能、20分で車両通行可能です
- ・次工程で溶剤系材料を塗布する場合は、23℃で48時間以上としてください。なお下塗材塗布後、十分に間隔を空けてから上塗材を施工してください

■ 施工面積

3kg袋 : 35cm角 (深さ1cm)
15kg袋 : 35cm角 (深さ1cm)×5箇所

■ 曲げ圧縮試験

試験データ表	曲げ強度			圧縮強度		
	3時間	1日	28日	3時間	1日	28日
養生期間	3時間	1日	28日	3時間	1日	28日
N/mm ²	5.1	5.9	8.8	35.3	53.6	76.2
試験方法	JIS R 5201 に準拠			JIS R 5201 に準拠		

■ 施工上の注意

- 既調合品なので水以外は加えないでください●水は規定量を守ってください●本製品は硬化が早いので、混練から充填まで素早く行ってください●特に夏場は混練後5分程度で硬化しますので十分に注意してください●使用した容器、道具類はすぐに水で洗い流してください●材料を放置すると発熱しますので、施工面や余った材料にはしばらく手を触れないでください●手で施工する場合は必ず保護手袋を着用してください●常に水に浸かる場所への施工は避けてください●気温が5℃以下では硬化が極端に遅くなるのでご注意ください

■ 荷姿



15kgペール缶



3kg袋

※3kg 袋のみ計量カップが付属します

■ 摩耗試験



ヤブ原産業株式会社

本社 / 〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546
☎ 048(297)4111 Fax 048(290)1198
URL <http://www.yabuhara-ind.co.jp/>
E-mail hanbai@yabuhara-ind.co.jp